

由利

立教185年

令和4年

天理教由利分教会

郵便番号 015-0862

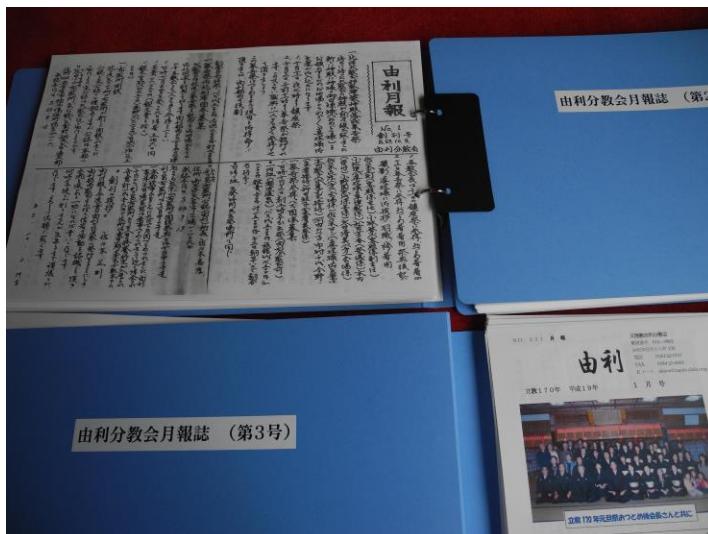
由利本荘市小人町159

電話 0184-22-0707

FAX 0184-22-1235

E メール yurivoshi@mail.plala.or.jp

4 月 号



由利月報誌完成

一ヶ月間の主な歩み

三月

お墓地掃除

北蒲原分教会靈祭

北蒲原分教会月次祭

委員部長の集い

島山家祓い

由利靈祭(朝づとめ後)

大教会月次祭

本部行き

本部月次祭、由利婦人会

教区婦人会

四月

一七日

一八日

一九日

二〇日

二一日

二二日

二三日

二六日

二四日

二五日

二六日

二七日

二八日

二九日

三〇日

三一

三二

教祖誕生月次祭

支部例会(東滝沢分教会)

(十三時半)

支部婦人会(九時半)

婦人会勉強会2班

コロナお願いづとめ 車祓い

お願いづとめ十二下り (十三時半)

今月の言葉

由利分教会长

佐々木 正明

創立百二十周年を目前にして

かねてから共々に向かわせて頂いてきました当教会創立百二十周年記念祭が、いよいよ来月一日と目前に迫ってきました。

未だ記念祭に向かっている途上ではありますが、お陰様で皆様から同記念祭の記念事業に対してたくさんのご真実をお寄せ頂き、心より厚くお礼申し上げます。

この度の創立百二十周年活動を思いますと、なかなか他の系統の教会でも十年毎の記念祭を執行する教会は少ない中で、当教会では五十年位前から同記念祭を続けさせて頂き、この度の創立百二十周年の実施も部内会長、理事会のご賛同を頂き、記

念祭に向かつて記念活動を実行出来ました事は、本当に有難い事と思つております。

先ず私が特に切に感じさせて頂いているのは、この度の記念事業に対する皆様方の深いお心寄せです。この度の記念事業は、神殿屋根改修もある事から膨大な費用でしたが、部内教会は元より、用木、信者の方々が、生活がひつ迫するような現代の

状況下にも拘わらず、精一杯のご真実をお寄せ下さいました。月次祭で会計報告をさせて頂きたいと思いますが、皆様方のご真実に対し感謝の申し上げようもない心であります。

もう一つは、この度の記念活動が、お道のより一層の動きにつながつているという事です。おさづけカードによるおさづけの実行の促進、おつとめの役割を決めてのおつとめ練習、記念祭に参拝頂くための大勢の方々への声かけ、全てがお道の上でこの上ない意味ある動きのよう思います。

由利月報誌完成

当教会創立百二十周年趣意書の記念事業としては特別に報告していくませんでしたが、実は当教会としてこの旬にこれまでの月報をまとめた“月報誌”を作成する方向で、由正さんを中心にして編集を進め、表紙の写真のような月報誌が作成されました。当月報は、佐々木正則七代会長が、昭和五十三年十月十三日から発刊を開始されました。発刊の挨拶の中で、『由利部内教会、用木、信者の活動を認識して頂き、交流を深める一助にしてもらいたい』という前会長の深い思いが書かれています。又『い

もうすぐ記念祭当日を迎えるわけですが、何とか参拝の方々に喜んで頂き、大いに勇んだ記念祭になる事をお願い申し上げまして、今月の私の言葉とさせて頂きます。

つまで続くかわかりませんが』とも書かれていますが、お陰様で約四年経つた今でも発行を続けてさせて頂いております。

同月報の意味合いを思うと、真柱様や前真柱様のお入り込み等の大きな行事はもちろんの事、例えば約十年前頃お道と空手の勉強のために毎年のようにインドの方々が来会されましたが、その詳細も掲載されていますし、又部内便りでも、おぢばがえり、おさづけ拝戴、年祭、その他の大好きな行事が紹介されています。

つまり由利部内の四十四年間の歩みが集約されていると言つても過言ではないと思います。又今回作成しなければ、紛失等で製本が困難になつたのではとも思います。

由利の歴史の大切な資料として皆様にも御活用頂くことをお願い致しまして、月報誌完成の御報告と致します。

道の台の躍進を目指して
婦人会委員部長の集い開催



去る三月二十日午前十時より、当教会において婦人会委員部長の集い（山形、秋田会場として）が、大教会より鶴巻望美、石井くみ委員来会の元開催されました。

鶴巻委員による北洋支部長様のご挨拶拝読後、真柱様年頭ご挨拶、一月大祭の表統領先生の神殿講話を受けての練り合いを三班に分かれて行いました。

四年後に行われる教祖百四十年祭に向かい、委員部長としての心の持ち方、つとめ方について再確認させて頂くとともに、勇んで通らせて頂きました。

○創立百二十周年記念祭について

今年の言葉でも申し上げましたように、来月五月一日午前十時半より記念祭が執行されます。大勢の御参拝をお待ち申し上げております。

又、当日農協その他の駐車場をお借りする予定であります。車でおこしの方は、駐車場係の指示で駐車頂きますようお願い致します。

毎年続けております『感謝の心を日々に』のお供を頂き、誠に有り難うございました。総計一一五、〇九〇円を教祖御誕生祭に御供させて頂きたいと思います。

“蒔いたる種はみな生える”と教えて頂いておりますが、コロナ禍によりなかなかおぢばがえりできない昨今であります。それでも、それが日々健康で通らせて頂けることに感謝申し上げ、本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

五月祭典役割表

神殿講話 中村善正理事

部内だより

矢島町分教会

三月二十日、教人佐々木澄江さんが御出直されました。大変お世話になりました。

仁賀保分教会

会長が三月八日から、ウクライナ難民の救援募金活動をさせて頂いております。義援金は、日本赤十字社に届けさせて頂きまます。

亀田町分教会

三女瀬古希望が、三月二十日教祖殿で挙式致しました。緊張と感動の一日でした。

由利道分教会

次女吉村ゆみが、三月十五日第一児(女児)を出産しました。命名 「めい」です。よろしくお願ひ致します。